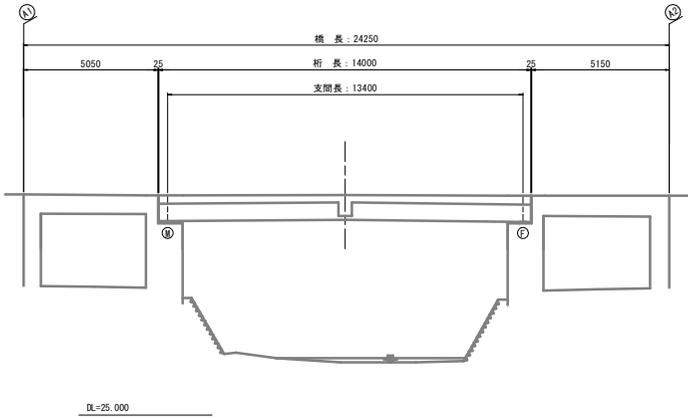
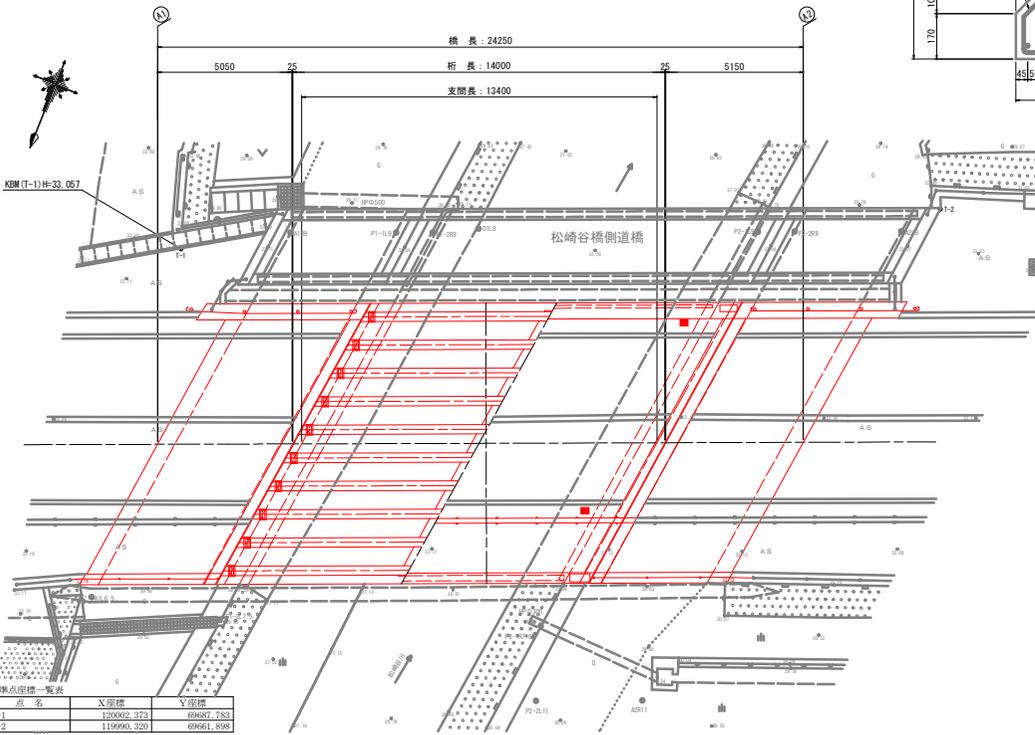


既設橋梁復元図 〔松崎谷橋〕

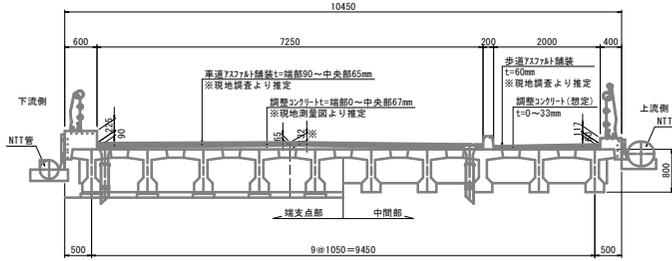
側面図
S=1:100



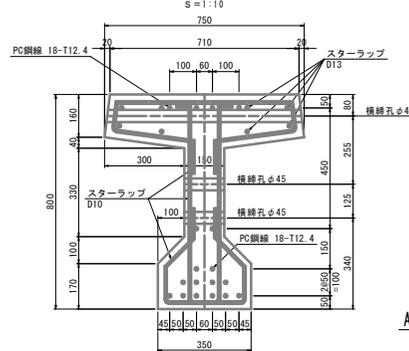
平面図
S=1:100



上部工断面図
S=1:50



主桁断面図(参考図)
S=1:10

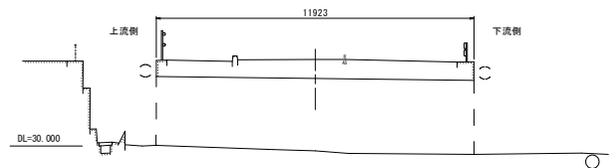


既設橋梁諸元

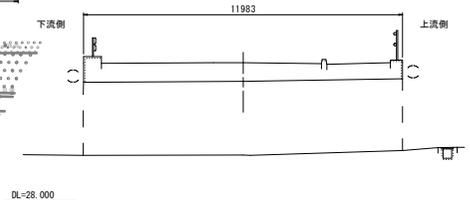
橋梁名	松崎谷橋
所在地	徳島県阿波市阿波町谷島北
架橋年度	1938年(昭和13年)
路線名	主要地方道 鳴門池田線
交差物件	松崎谷川(徳島県管理)
道路規格	第3種第2級
橋梁幅員	10.45m(地覆0.6m+車道3.5m+車道3.75m+歩道幅2.2m+地覆0.4m)
橋桁	一等橋(TL-20)
橋長	24.25m
上部工	単純プレテンション方式PC T桁橋
下部工	A1: ラーメン式橋台 A2: ラーメン式橋台
基礎	不明
使用材料	上部工 コンクリート 主桁 : $\sigma_{ck}=500\text{kgf/cm}^2$ P C 鋼材 主桁 : SWPR7A12.4mm 鉄 筋 SD295 (D10~D13) 下部工 コンクリート $\sigma_{ck}=210\text{kgf/cm}^2(\text{min})$ 鉄 筋 SD295
適用基準書	・1978年(昭和53年1月) 連系: 道路橋示方書・同解説 III(2)1-1(2)橋橋 ・昭和35年制定(昭和55年(1980年)改正) A12A.5316「桁橋用プレストレストンクリート橋桁」 ・昭和46年制定(昭和55年(1980年)改訂)「建設省標準設計(プレテンション方式PC単純T桁橋)」

下部工断面図
S=1:100

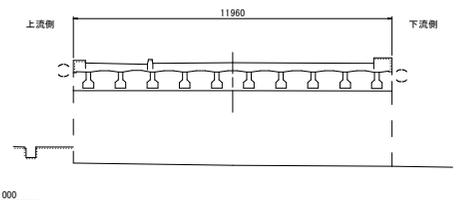
A1(内空)-起点側



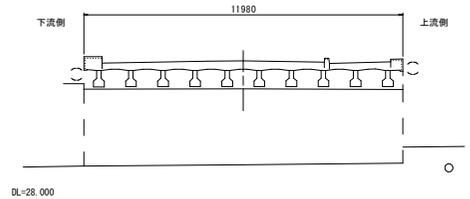
A1(内空)-終点側



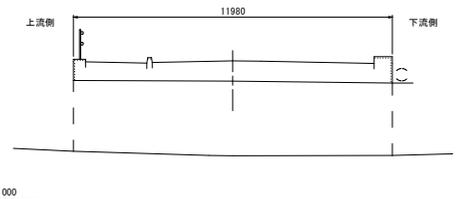
A1-終点側(川側)



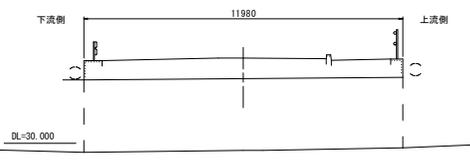
A2-起点側(川側)



A2(内空)-起点側



A2(内空)-終点側



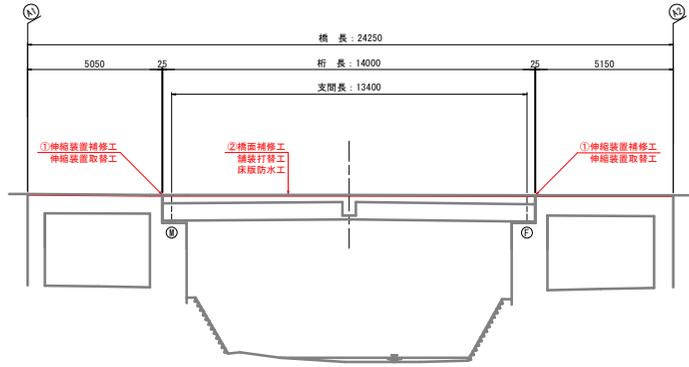
当初設計図面

工事名	R6吉土 鳴門池田線(松崎谷橋)阿波、松崎谷島北一王地 橋梁補修工事(型枠手組構造)
路線名等	(主) 鳴門池田線
工事箇所	阿波市阿波町谷島北一王地(松崎谷橋)
図面名	既設橋梁復元図
縮尺	図示 図面番号 1 / 6
会社名	
事業者名	徳島県支部土木事務所(吉野川庁舎)

橋梁補修計画一般図

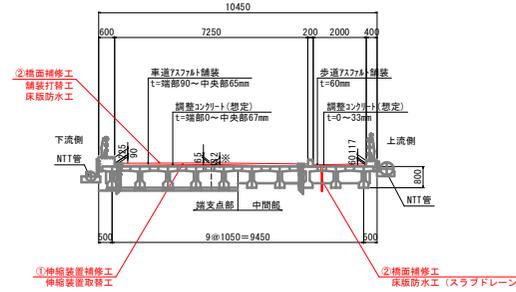
[松崎谷橋] S=1:100

側面図
S=1:100



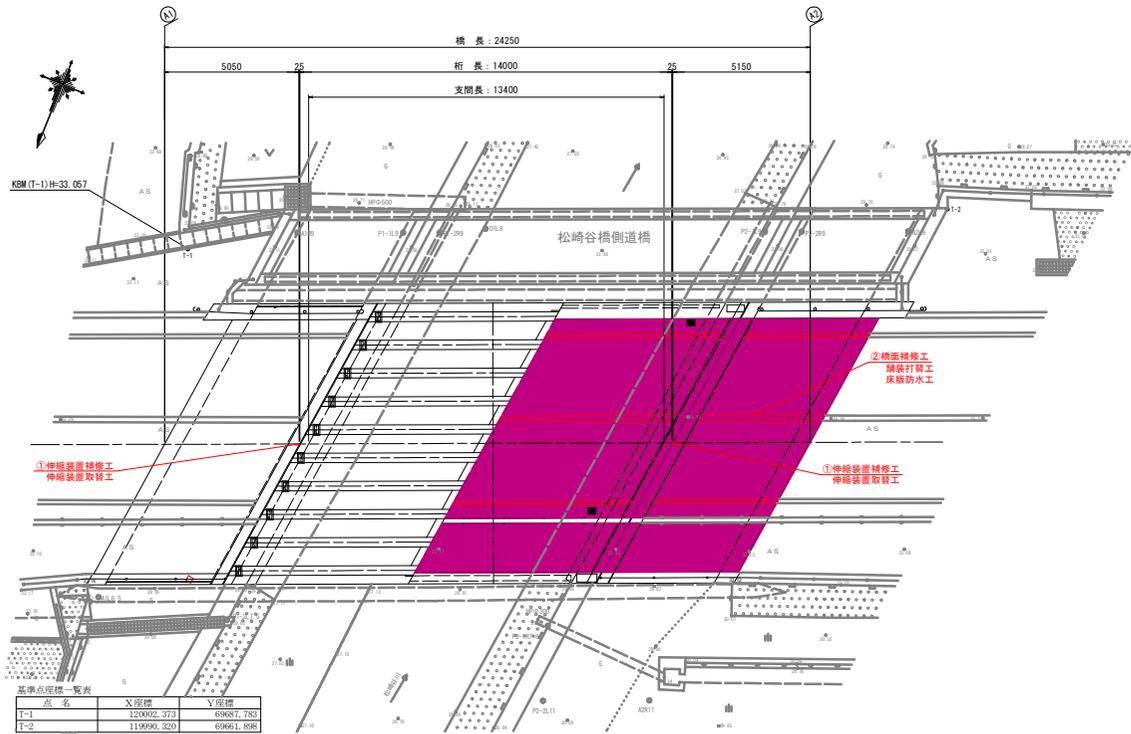
DL=25.000

上部工断面図
S=1:100



補修工種一覧			
補修工種	補修材料	補修箇所	
①伸縮装置補修工	伸縮装置取替工	荷重支持型鋼製ジョイント 突合わせ型ゴムジョイント	A1・A2 (車道) A1・A2 (歩道)
	舗装打替工	再生密粒度7.5φト混合物	橋面 (車道・歩道)
②橋面補修工	床版防水工	塗膜系防水層	橋面 (車道・歩道)
		スラブレーン	橋面 (歩道)
	区画線工	実線 (W=150・200)	橋面 (車道)

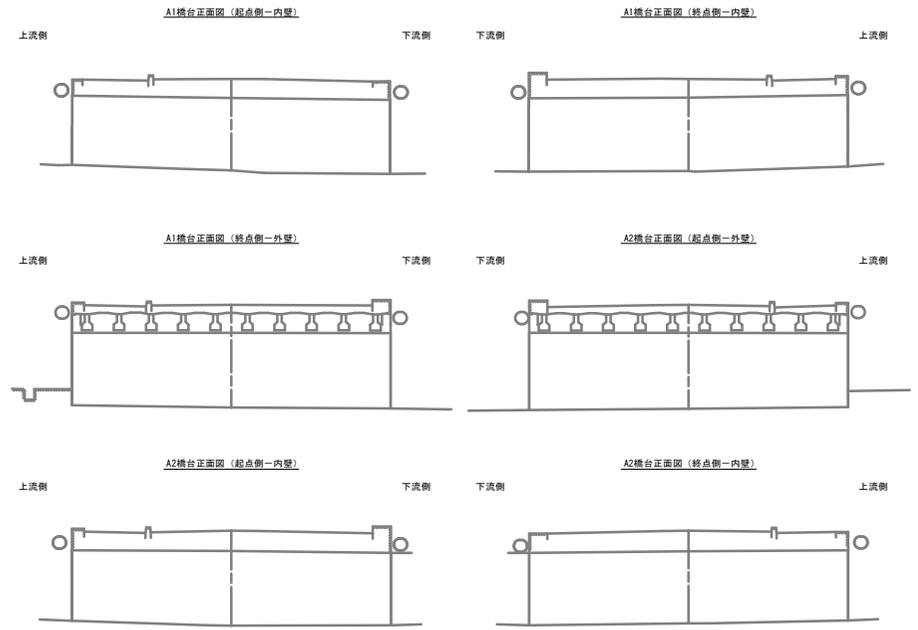
平面図
S=1:100



基準点座標一覧表

点名	X座標	Y座標
T-1	120002.373	69687.783
T-2	119990.320	69651.898

下部工断面図
S=1:100



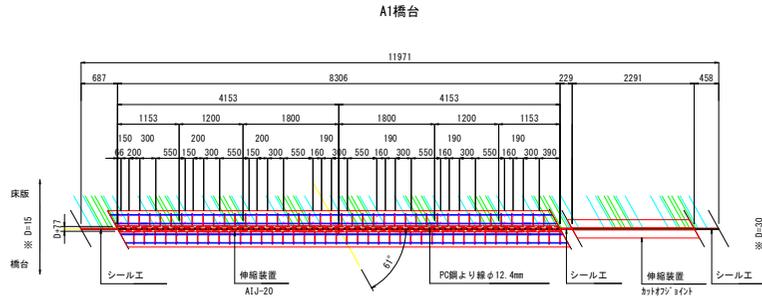
当初設計図面

工事名	R6吉士 竜門池田線 (松崎谷橋) 阿波、阿波台島北一正地 橋梁補修工事 (型I手続発注)
路線名等	(主) 竜門池田線
工事箇所	阿波市阿波町谷島北一正地 (松崎谷橋)
図面名	橋梁補修計画一般図
縮尺	1:100 図面番号 2 / 6
会社名	
事業者名	徳島県支部土木整備局 (吉野川庁舎)

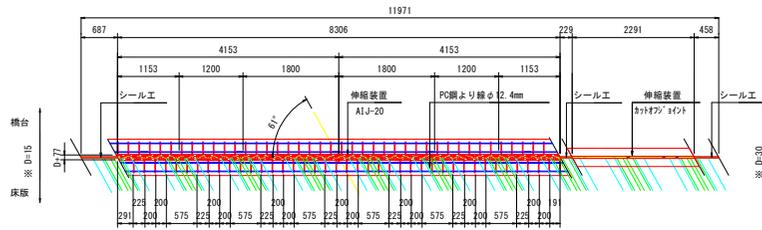
伸縮装置補修計画図 (1) [参考図]

[松崎谷橋]

平面図 S=1:50

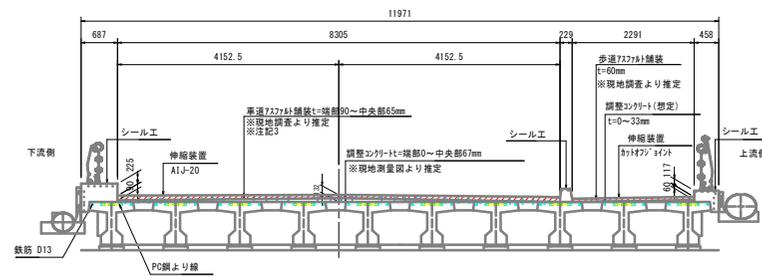


A2橋台



注記)
差筋アンカーはPC鋼より線を通じて配置している。

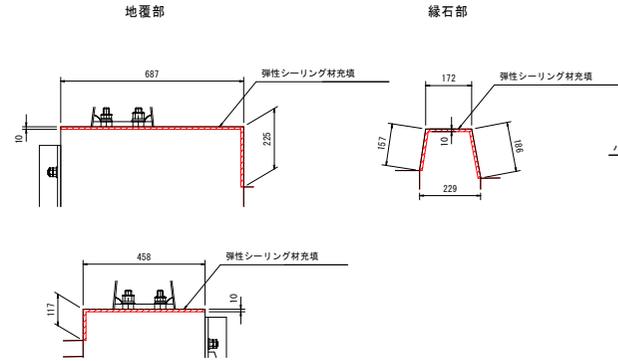
断面図 S=1:50



伸縮装置取替数量 (車道部) ※同等品以上

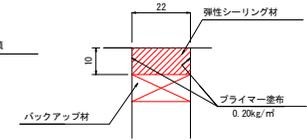
番号	名称	規格・材質	単位	A1		合計	備考
				車道部	歩道部		
1	車道用伸縮装置	AIJ-20	m	8.306	8.306	16.6	伸縮量: 20mm 適用最大床版間: 86mm
2	床打ちコンクリート	超速硬コンクリート (σ3h=24N/mm ²)	m ³	0.51	0.51	1.02	0.279 x 0.111 x 2 x L
3	補強鉄筋	D13 SD345	kg	33	33	66	L x 4 x 0.995kg/m
4	差筋アンカー	D13	本	138	138	276	地覆部: (0.687+0.225+0.458+0.117)x0.022x0.01x1000 縁石部: (0.157+0.172+0.186)x0.022x0.01x1000
5	シーリング材	シリコーン系	リ+kg	0.44	0.44	0.88	

シーリング詳細図 S=1:10

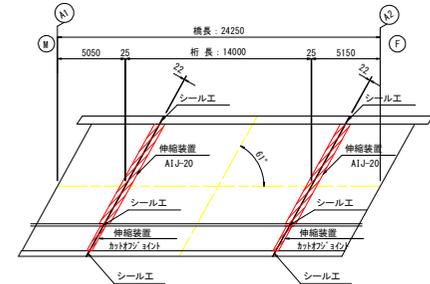


設計条件		
温度範囲	-5℃ ~ +35℃	
施工位置	A1	A2
支承条件	Mov	Fix
設計伸縮量	14.9mm	10mm
設計最大床版間	28.7mm	26.9mm

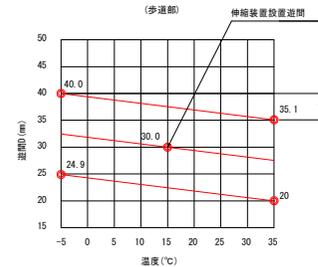
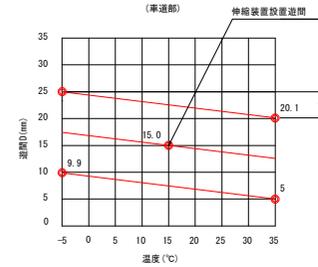
シーリング材充填図 S=1:1



配置図 S=1:200



設置遊間

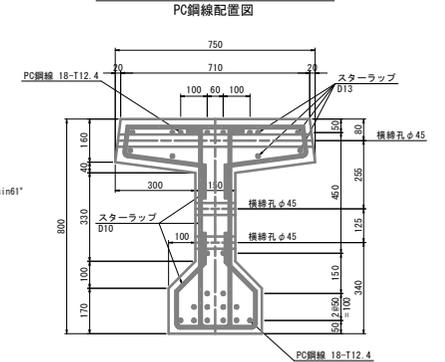


伸縮量
 $\Delta L = 0.4 \times L \times \sin\theta$
 $= 0.4 \times 14 \times \sin 61^\circ$
 $= 4.9 \text{ mm}$

設計伸縮量
 $= \text{伸縮量} (\Delta L) + \text{余裕量}$
 $= 4.9 + 10$
 $= 14.9 \text{ mm}$

設計最大床版間
 $= [25 + (0.4 \times 14 + 10) / 2] \times \sin 61^\circ$
 $= 28.7 \text{ mm}$

主桁断面図 (参考図) S=1:10



当初設計図面

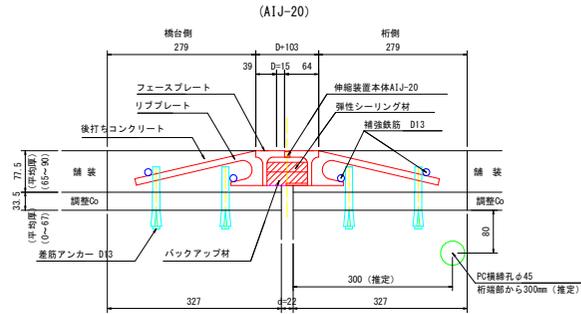
- 注記)
- 設置延長等の寸法は現地計測のうえ、決定すること。
 - 施工時のジョイント遊間Dは想定される外気温を考慮して設置すること。
 - 本橋はPC桁であり、上縁側にPC鋼線を配置している。
調整コンクリート厚が薄い箇所は差筋アンカーとPC鋼線が干渉する可能性があるため差筋アンカー設置はPC鋼線の配置状況を踏まえて決定すること。
 - 伸縮装置について、製品指定ではなく同等品以上とする。

工事名	R6吉士 竜門池田線 (松崎谷橋)		
路線名等	阿波・尾道谷島支線 橋梁補修工事 (型工事種別)		
工事箇所	(主) 竜門池田線		
図面名	伸縮装置補修計画図 (1) [参考図]		
縮尺	図示	図面番号	3 / 6
会社名			
事業者名	徳島県東部土木整備局 (吉野川庁舎)		

伸縮装置補修計画図 (2) [参考図]

[松崎谷橋]

伸縮装置補修断面図 S=1:5



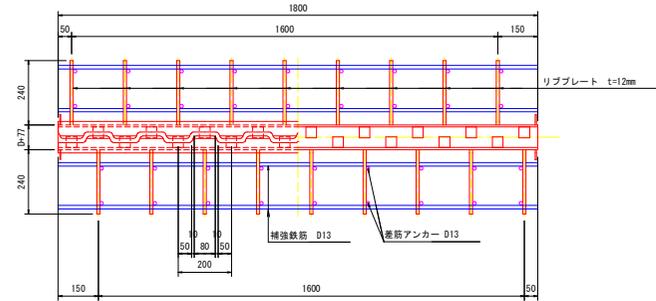
注) ジョイント設置間隔 (D) は、施工時の外気温などを考慮して決定すること。
※寸法は標準温度時を示す。

寸法表

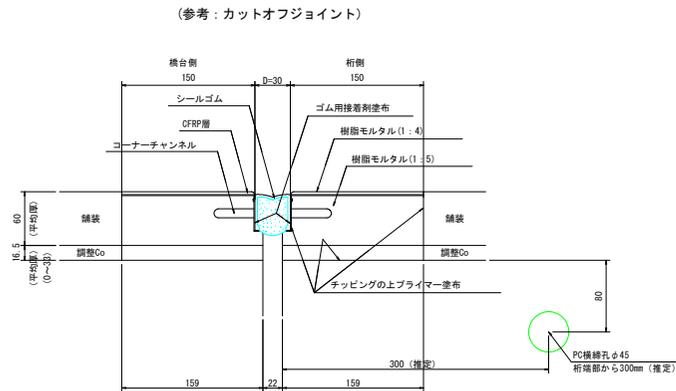
型式	フィンガー間隔 D (mm)		ウェーブ間隔 D + 61 (mm)		適用最大床版間隔 d (mm)	許容伸縮量 (mm)
	最大	最小	最大	最小		
AIJ-20	25	5	86	66	86	20

※ 設置間隔は施工時の温度を考慮して決定すること。

伸縮装置補修平面図 S=1:10



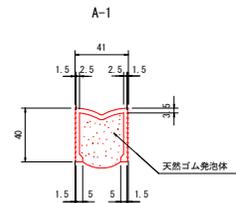
伸縮装置補修断面図 S=1:3



(参考: カットオフジョイント)

注) ジョイント設置間隔 (D) は、施工時の外気温などを考慮して決定すること。
※寸法は標準温度時を示す。

ジョイントシールゴム断面図



寸法表

型式	ジョイント間隔 D (mm)		適用最大床版間隔 d (mm)	許容伸縮量 (mm)
	最大	最小		
A-1	40	20	30	20

伸縮装置取替数量 (歩道部) ※同等品以上

名称	単位	A1	A2	合計	内訳
SBモルタルC	m3	0.049	0.049	0.098	0.150 (幅) x 0.072 (厚) x 2.291 (延長)
	kg	17.2	17.2	34.4	0.049 x 2.00 (比重) x 1000 x 1.6 x 1.05 (ロス率)
	m3	0.003	0.003	0.006	0.150 (幅) x 0.005 (厚) x 2.291 (延長)
	kg	1.2	1.2	2.4	0.003 x 1.95 (比重) x 1000 x 1.5 x 1.05 (ロス率)
	kg	90.7	90.7	181.4	[(0.049 x 5 / 6 x 2.00) + (0.003 x 4 / 5 x 1.95)] x 1000 x 1.05 (ロス率)
プライマー	m2	1.223	1.223	2.446	[0.150 (幅) + 0.077 (厚) + 0.040 (コーナー金具高)] x 2 x 2.291 (延長)
	kg	1.2	1.2	2.4	1.223 x 1.00 (kg/m2) x 1m2あたり1kg使用
CFRP	kg	2.3	2.3	4.6	2.291 (延長) x 1 (kg/m) x 1mあたり1kg使用
	m	4.6	4.6	9.2	2.291 (延長) x 4 (m/m) x 1mあたり4m使用
シール材	m	2.3	2.3	4.6	ジョイントシールゴム (A-1型)
	m	4.6	4.6	9.2	コーナー金具
	kg	0.3	0.3	0.6	2.291 (延長) x 0.15 (kg/m) x 1mあたり0.15kg使用

当初設計図面

工事名	R6吉土 竜門池田橋 (松崎谷橋)
路線名等	阿波、長門池田橋一等地 橋梁補修工事 (型い手橋梁型)
工事箇所	(主) 竜門池田橋
図面名	阿波市阿波郡松崎谷橋 (松崎谷橋)
図面名	伸縮装置補修計画図 (2) [参考図]
縮尺	図示 図面番号 4 / 6
会社名	
事業者名	徳島県東部土木事務所 (吉野川庁舎)

注記)

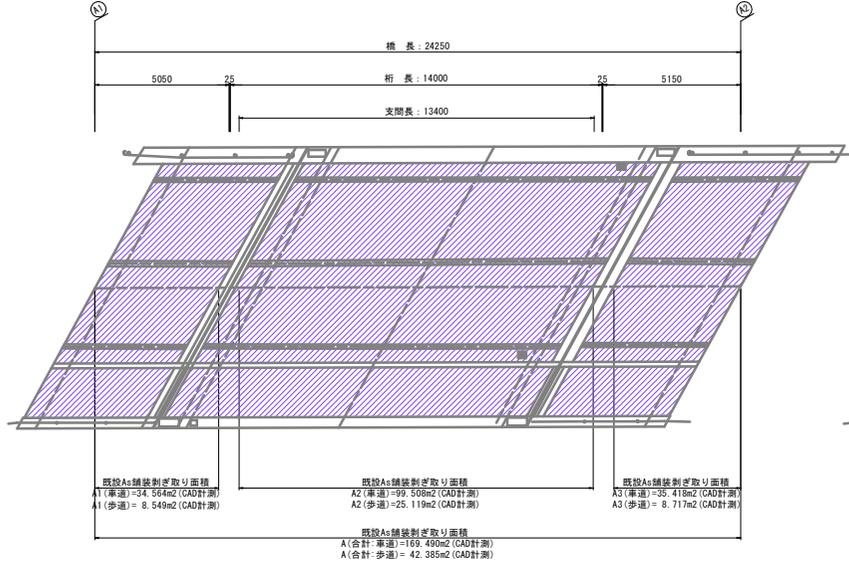
1. 設置延長等の寸法は現地計測のうえ、決定すること。
2. 施工時のジョイント間隔は想定される外気温を考慮して設置すること。
3. 本橋はPC橋であり、上縁部にPC鋼筋を配置している。
調整コンクリート厚が薄い箇所は差筋アンカーとPC鋼筋が干渉する可能性があるため差筋アンカー設置はPC鋼筋の配置状況を踏まえて決定すること。
4. 伸縮装置について、製品指定ではなく同等品以上とする。

橋面補修計画図 (1)

[松崎谷橋]

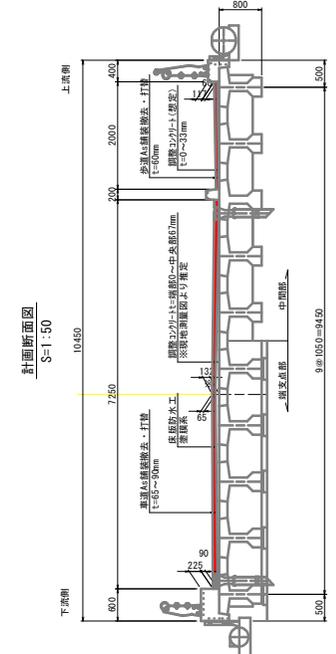
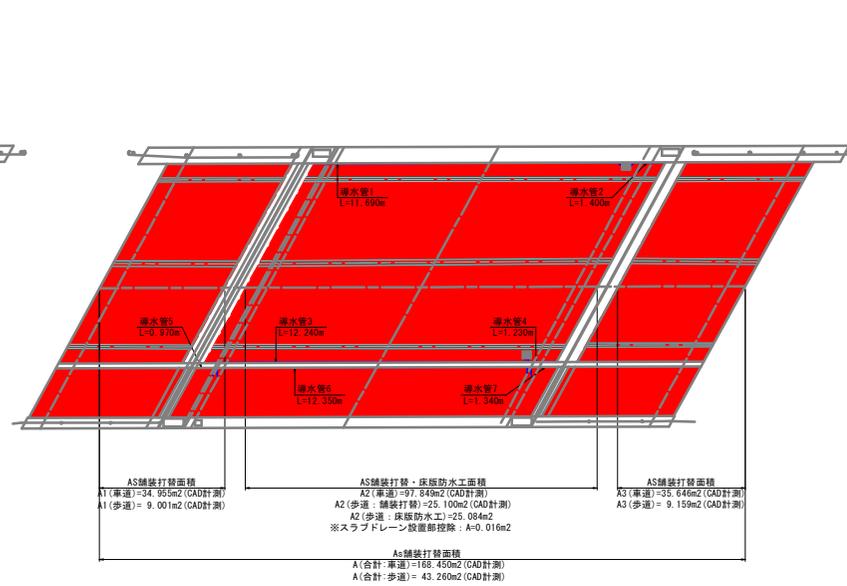
平面図 S=1:100
既設橋面舗装撤去工

※橋台上面の舗装厚は現地調査を行っていないため、計画舗装厚は伸縮装置間の現地舗装厚調査の結果を採用している。



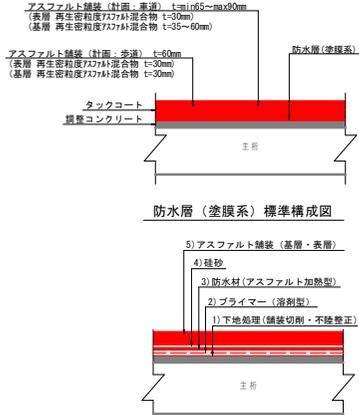
平面図 S=1:100
舗装打替工

※赤破線部は伸縮装置の取替範囲を示す。



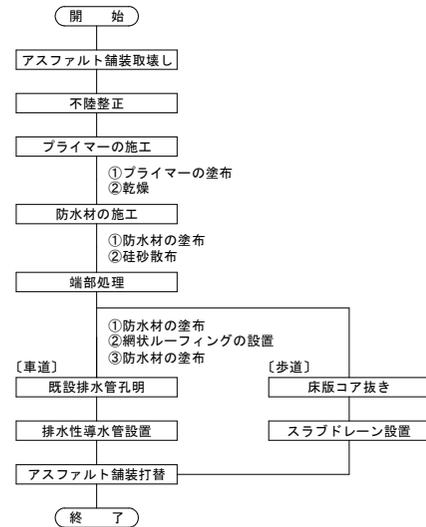
橋面舗装補修要領図

打替舗装 構成図

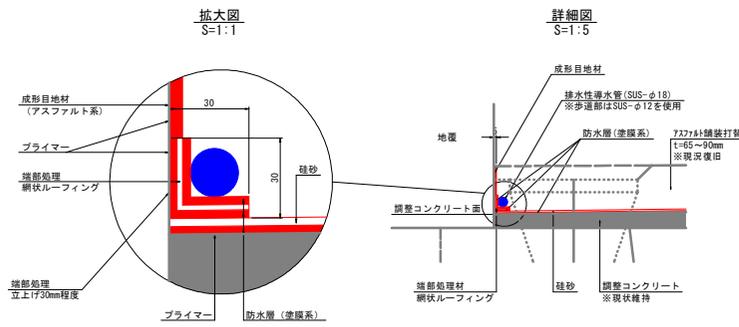


部 所	橋面舗装工・床版防水工 (m ²)			
	車道部	歩道部	車道部	歩道部
A1橋台上面	34,564	8,549	34,955	9,001
橋面(伸縮装置間)	99,508	25,119	97,849	25,100
A2橋台上面	35,418	8,717	35,646	9,159
合 計	169,490	42,385	168,450	43,260

施工フロー



排水性導水管(ドレーン材)設置要領図
導水管設置計画範囲: 車道部・歩道部(伸縮装置間)



【施工時留意事項】

①計画舗装厚は舗装厚調査の結果を用いているため施工舗装厚は施工時に現地合わせを行うこと。

②以下の理由から「塗膜系防水工」とする。
理由①: 調整コンクリート上面の不陸が大きい場合を考慮
理由②: 経済性に優れた防水層を選定

③区画線工
舗装打替後の区画線は現況復旧とする。

排水性導水管 (m)	
車道部 (SUS-φ12)	歩道部 (SUS-φ18)
① 11,690	⑤ 9,970
② 1,400	⑥ 12,350
③ 12,240	⑦ 1,340
④ 1,230	
合計 26,560	合計 14,660

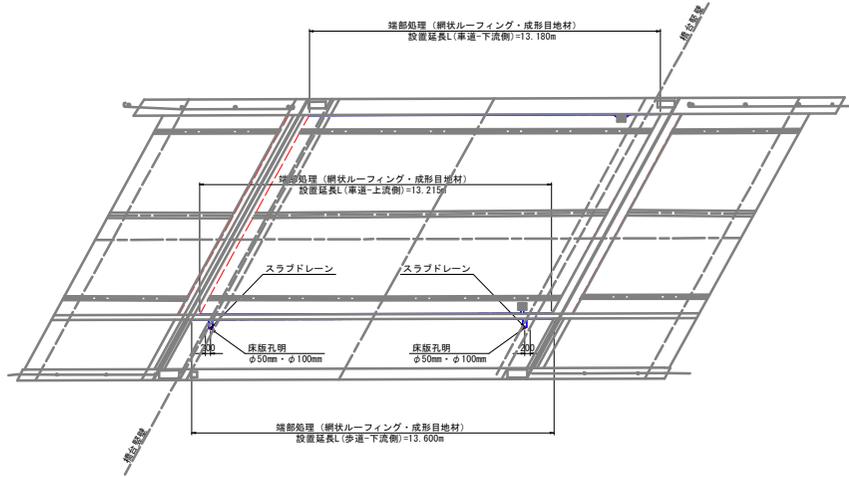
当初設計図面

工事名	R6富士 竜門池田橋(松崎谷橋)
路線名	阿波、阿波谷島北一正地 橋梁補修工事(思い手橋復旧)
工事箇所	阿波市阿波町谷島北一正地(松崎谷橋)
図面名	橋面補修計画図(1)
縮尺	図示 図面番号 5 / 6
会社名	
事業者名	徳島県東部土木整備局(吉野川庁舎)

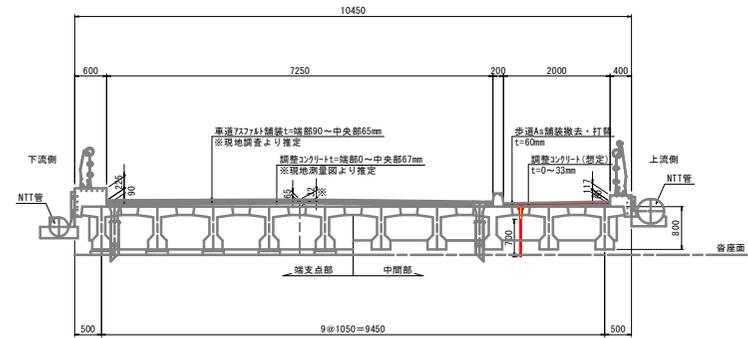
橋面補修計画図 (2)

[松崎谷橋]

平面図 S=1:100
端部処理工・歩道部排水処理工



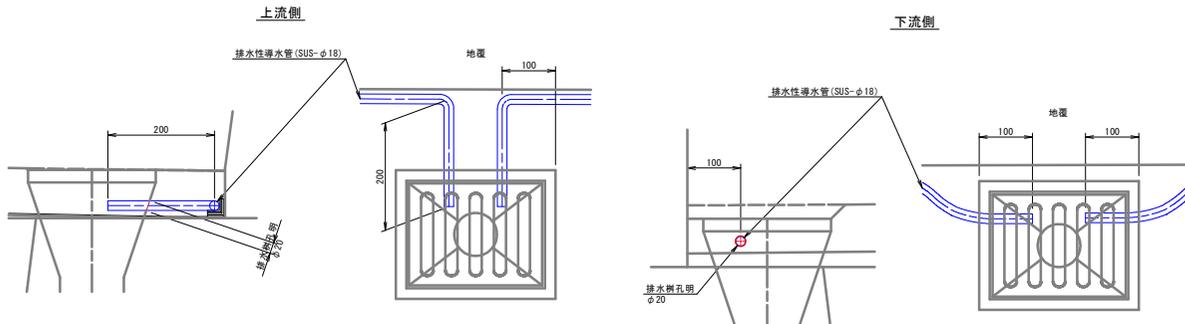
計画断面図 S=1:50
歩道部スラブドレイン設置位置図



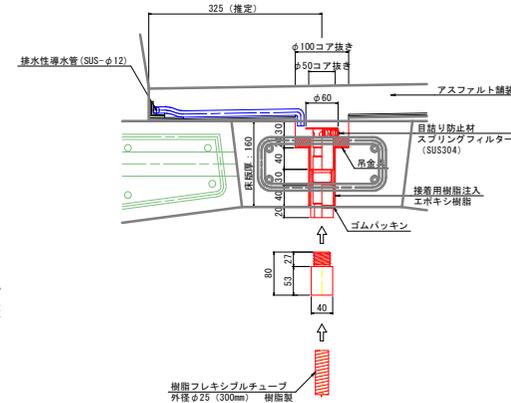
排水性導水管 (ドレイン材) 設置要領図 S=1:5

既設排水樹を孔明し、導水パイプを接続させる。
※約100mm程度を目安とする。

排水樹孔明 (φ20)
排水樹2×2箇所=4 (箇所)



スラブドレイン詳細図 S=1:5



端部処理 (m)	(網状ルーフィング・成形目地材)
車道部	上流側 13.215
	下流側 13.180
歩道部	下流側 13.600
合計	39.995

【施工時留意事項】
歩道部床版 (間詰部) のコア抜きを行う際は事前に鉄筋探査を行いPC鋼材及び鉄筋に干渉させないこと。

名称	単位	数量	備考
スラブドレイン	組	2	床版厚: 160mm
フレキシブルチューブ	m	1.40	φ25 (樹脂製)

当初設計図書

工事名	R6吉士 竜門池田線 (松崎谷橋) 阿波、阿波谷島北～王地 橋梁補修工事 (型い手橋梁型)		
路線名等	(主) 竜門池田線		
工事箇所	阿波市阿波町谷島北～王地 (松崎谷橋)		
図面名	橋面補修計画図 (2)		
縮尺	図示	図面番号	6 / 6
会社名			
事業者名	徳島県東部橋土整備局 (吉野川庁舎)		